

Medi-Waveひょうご

For medical students magazine

2009 SUMMER

6&7 June & July

◆ 新入生歓迎企画を開催。

地元大学から新1年生が参加しました！

◆ 夏到来！身も心も熱く燃え上がろう！

「第30回全国医学生のつどい in 热海」開催決定！



第29回
民医連の医療と研修を考える
医学生のつどい



全国から約160人の学生が参加し、10数人の班に分かれて、3日間を過ごします。学生同士や共同組織の方々も一緒に語り合い、交流を深めます。



昨年のテーマは「地域」。

石川県で開催され、FWなどを行なながら、地域で求められる医療について考え、交流しました。

CONTENTS

2 p リレーエッセイ 第10回

尼崎医療生協病院 西本 広樹 医師

3 p 医療ニュースかわら版

4 p 臨床現場を体験しよう！

夏休み病院実習 参加申し込み受付中！

5 p 兵庫民医連 公開奨学生会議

『サマーセミナー』ご案内

6 p 『第30回全国医学生のつどい』

参加医学生募集のご案内

7 p 海外医学部レポート

8 p ~9 p 医療現場は今！生存権②

10 p 読者のつ・ぶ・や・き...

11 p 大人気！cross-words パズル

12 p 奨学金制度のご案内 / かんたん Cooking

6月28日(日)新歓企画

『日本の医療保険制度ってどうなってんの？』を開催。
新1年生が参加しました。



リレー・エッセイ



～家庭医・総合医の徒然日記～第10回



尼崎医療生協病院 内科 西本広樹 医師（家庭医専攻医）

プロフィール

05年 山形大学医学部卒業後、尼崎医療生協病院にて初期研修開始。

06年 東神戸病院にて初期研修（選択研修）

07年 家庭医研修プログラム（姫路コース）を姫路共立病院にて研修。

08年 家庭医研修プログラム（阪神コース）を尼崎医療生協病院にて研修。

09年より本田診療所での研修開始。

「出産を経験して」

今年の4月から家庭医療後期研修で診療所研修をしている、西本広樹です。診療所で子供から高齢者まで幅広く外来、訪問診療をしています。そして、個人的なことですが、6月下旬に息子が生まれました。はじめての子供なので、生まれる前からどうしたらいいのかわからず、緊張しながら、その日が来るのを待っていました。

診療所研修中ですが、できれば“出産の立ち会いがしたい”と考えていました。診療所研修の指導医である所長の医師に相談したところ、立ち会えるように診療所、病院の指導医の先生も含めてサポートしていただけすることになりました。本当にありがたいことです。

そして予定日である日を迎えました。生まれそうな兆候がありません。兆候があればすぐに所長に「どんな時間でもいいので連絡してもいい」と言われていましたので、連絡する心の準備は万全でした。また出産予定の病院では、立ち会い予定の父親は事前に講義ビデオを見なければいけなかつたらしいのですが、初期研修で産婦人科研修をしたことを伝えると免除していただけました。あとは病院に行くだけです。

早朝2時30分、電話が鳴りました。予定日の4日後。“ついに来たか”と電話に出ると「破水したので病院に連絡し、入院することになった」と妻から。3時過ぎとためらわれる時間に所長に連絡し、出産予定の淡路島へ車で向かいました。でもめちゃめちゃ眠いので、パーキングで思いっきり眠り休憩しました。昼前には病院に到着し、妻はすごく元気そうで、5分ごとに陣痛がきているとのこと。陣痛がくるたびに妻が耐えているのを見守りながら、助産師さんの対応を家族の視点からみることができました。

夕方5時過ぎに担当の助産師さんが交代しますと次の助産師さんが日勤の助産師さんと来られました。そして同時に強い陣痛がきて、そのまま分娩室に入ることになりました。準備ができ次第、手洗いを済ませ、僕もガウンを着て、分娩室に入りました。隣でただ見守っていましたが、赤ちゃんが出てくるのを見ようと身を乗り出し、頭が出てくる瞬間を確認しようとしていたら、あとで妻に怒られました。

生まれた子供を見た瞬間、体の中から何かがこみあげてきて、すごく感動しました。妻がすごく頼もしく感じました。

現在、診療所での小児の診察では、心配するお母さんの気持ちに今まで以上に共感することができるようになりました。僕も診察する子供の体調が心配になります。“これが『家庭医としての成長』と言われていることなんだ”と改めて実感することができました。

これからも先輩のアドバイスをいただきながら、研修と子育てを頑張りたいと思います。

◆家庭医とは

疾病臓器・患者の性別・年齢・その他医学的技能の専門性にとらわれず、患者ならびに地域住民の健康問題を幅広く担当する医療分野（家庭医療）に従事する医師。



原爆症認定集団訴訟（東京1次）東京高裁で被爆者側勝訴

5月28日、原爆症認定集団訴訟（東京1次）の控訴審で、東京高裁は被爆者である原告11名（未認定原告10名と認定原告1名の未認定疾病）のうち10名について、疾病申請の却下を取り消す判決を言い渡しました。

判決では、(1)「積極認定は半径3.5km圏内」という国の基準に対し「半径5km圏内」被爆が認められた、(2)遠距離被爆者の疾患、前立腺がんや下咽頭がん、甲状腺機能低下症やバセドウ病、さらには慢性C型肝炎でも肝炎ウイルスと原爆放射線の共同成因説を採用するなど、これらの疾患の放射線起因性を新たな研究成果に基づいて肯定、(3)これまで国が採用してきた「審査の方針」については「原爆症認定の判断基準として適格性を欠く」と指摘するなど画期的な判決内容となっています。

同様の訴訟が全国で取り組まれていますが、今回の判決で国は18連敗。この判決に対して弁添要一厚労相は上告しないことを表明したため、判決が確定します。

これまでの審査基準の問題点

これまで厚労省が原爆症認定に使ってきた「DS86報告」では、爆心地から概ね2km以遠には放射線がほとんど到達しなかったことになっていますが、そのような距離で被曝した人や原爆投下後入市した人たちにも脱毛などの急性症状や健康被害が広く見られます。原爆の人体影響では、初期放射線だけではなく残留放射線や、放射性物質を体内に取り込んだことによる内部被曝を考慮しなければなりませんが、DS86の元となる研究は原爆の有用性を示すことが目的だったために、直接的殺傷力を示す初期放射線のみを重視しているのです。

また厚労省は、病気ごとに被爆者の死亡率と非・被爆者の死亡率を比較して放射線の寄与確率を求める「原因確率」の考え方を採用しています。たとえば非被爆者集団の発症率：被爆者集団の発症率=90：100だった場合、「一人一人の発症者についての原因確率は100分の10」とするわけです。これについては、(1)DS86では初期放射線しか考慮していないため、対象者が遠距離・入市被爆者の場合、どんなに残留放射線や内部被曝の影響を受け、被爆者手帳を持っていても、「非被爆者」にカウントされること、(2)集団と集団の死亡率を比較しても、集団が全体としてその要因によって受けた影響を表すことはできても、個々人の疾病的放射線起因性を判断することはできないこと、が指摘できます。

（参考：全日本民医連被ばく問題委員会委員長・闇間元「原爆症認定訴訟の争点となる残留放射線の評価」「原爆症認定集団訴訟（東京1次）東京高裁判決についての談話」）

夏実習申し込み受付中(7/21~9/4)

◆当直・救急医療体験コース

夕方から翌朝までの間、救急で病院に運び込まれる様々な疾患を目の前で見学することができます。一刻を争う救急の現場で懸命に働く医師を見てプライマリの力を痛感することでしょう。

◆在宅患者往診コース

地域の患者様のお宅へ出向き、在宅往診や訪問看護にとり組む医師や看護師を見学します。患者様やそのご家族の方と会話をしていただいたりして、地域医療の大切さを実感してもらいます。

◆研修医密着病棟コース

1年目から4年目までそれぞれの段階で奮闘する研修医の1日の流れを見学することができます。研修医のもと、患者様の協力を得て身体所見の取り方の体験もできます。兵庫民医連研修内容も説明します！

◆手術見学コース

実習希望でいつも上位に入る手術見学。手洗いをして手術着に着替え入室することもできます。開腹手術や人工関節置換術など、実際に目の前で見ると「早く医師になりたい！」と思いまふでしょう。

◆ホスピス（緩和ケア病棟）見学コース

癌などの終末期を迎えた患者様の疼痛などの症状を緩和し、最後まで人間らしく生き抜く事ができるよう全人的なケアを行う病棟です。ケアをするご家族やスタッフの姿は印象深く記憶に残ることでしょう。

◆産婦人科／分娩見学コース

尼崎医療生協病院では、自然分娩や帝王切開等が見学できます。人が誕生するという感動的な瞬間に立ち会い、それをサポートする医師の姿を見て心温まる感動を経験することでしょう。

- ◆リハビリ／デイケア体験コース
- ◆障害児医療体験コース
- ◆患者体験コース
- ◆プライマリヘルスケア／診療所体験コース
- ◆外来見学コース
- ◆透析見学コース
- ◆コメディカル（他職種）見学コース
- etc…



★実習要項★

- ◆ 参加費は無料です。（実習に関する交通費は自己負担でお願いします。）
- ◆ 1～6年生が対象です。
- ◆ 宿舎・食事が必要な方はこちらで準備します。
- ◆ 白衣・聴診器をお持ちの方は持参して下さい。
- ◆ 申し込みは、同封のハガキ・お電話・Eメールでお願いします。

兵庫民医連フリーダイヤル：0120-404-310

アドレス：<http://www.hyogo-min.net/~igakutai/> Eメール：igakusei@hyogo-min.com

09サマーセミナーのご案内

兵庫民医連公開奨学生会議

8月29日(土)

9時半受付

30日(日)

12時終了予定



会場：舞子ビラ 「別館緑風館」



テーマ：「医師のキャリアパスを考える」

内容：学生発表「自分の医師像」※1

医師講演「私の選択」(仮)

医学生ミーティング～ウィンターセミナーのテーマを決める～

サマーセミナーは、学生（奨学生）自身が学びたいことを出し合い、自主的にテーマを決め、企画を進めていきます。年に2回（夏と冬）開催し、学習と合わせて交流も重視し、医師をはじめとする職員も参加します。今回は、テーマを医師のキャリアパスとし、将来の自分の医師像を考えたいと思います。

※1 参加していただく学生の方には全員、現在自分が考えている「医師像」を発表してもらうことにしています。申し込みの際に詳しく説明させていただきます。

※2 民医連の奨学生でない方の参加も大歓迎です！お気軽にお問い合わせください！

< 昨年取り組んだテーマ >

◆ 08年度サマーセミナー

「医療従事者という立場からの平和」

- ・立命館大学国際平和ミュージアム見学
- ・チチハル毒ガス検診に参加した医師の講演

◆ 08年度スプリングセミナー

「医療と訴訟～医療従事者と患者のパートナーシップを考える～」

- ・原爆症認定訴訟に関わる医師の講演
- ・医師・患者間のコミュニケーションをテーマにしたワークショップ

お申し込み・お問い合わせは、兵庫民医連 医学生担当まで

TEL : 0120-404-310 (フリーダイヤル)

FAX : 078-303-7353 Mail : igakusei@hyogo-min.com



第30回

民医連の医療と研修を考える 『医学生のつどい』

日程:8月17日(月)~19日(水)

会場:静岡県熱海市 「ホテル水葉亭」

今年のテーマは「貧困問題」となりました。8月の本番に向け、4回の実行委員会で学習を重ねてきました。本番には、全国の医学生と、医師をはじめとする民医連の職員と協同組織の方も参加します。講演やFWなどを通して、みんなでテーマについて考えたいと思います。

「貧困とはどういった状況なのか?」「そもそもこのような状況はどうして生まれたのか?」「どうしたら乗り越えることが出来るのか?」。。。。

1人で考えるのではなく、みんなと一緒に考えることで、何か新しい発見ができるのではないでしょうか?今年の夏は、熱海であつ～く過ごしましょう!!

「医学生のつどい」とは?

全日本民医連が主催し、全国の民医連奨学生を中心とした医学生が実行委員会をつくり運営しています。全国から200人を超える医学生が学び交流する、夏のビッグイベントです。自分が将来どういう医師になりたいか、全国の医学生は何を考えているのか、また、決まったテーマについてじっくり学び交流します。



今年のテーマは
「なくそう貧困」
~いのちの平等と生活を守る
医療者として~



《問い合わせ・参加申し込み》
兵庫民医連
0120-404-310
igakusei@hyogo-min.com
医学生担当まで

SSくんのEUフルガリア フレーベン医科大学在校生レポート

EU加盟国ブルガリアのフレーベン医科大学に在籍する医学生のレポート。ではどうぞ！

今回は、僕の住んでいる「寮」についてレポートしたいと思います。

寮は、学校から歩いて 15 分くらいの距離にあり、学年を問わずたくさんの生徒が住んでいます。外見は非常にぼろぼろで、はじめは衝撃を受けました。写真は寮のエレベーターです。

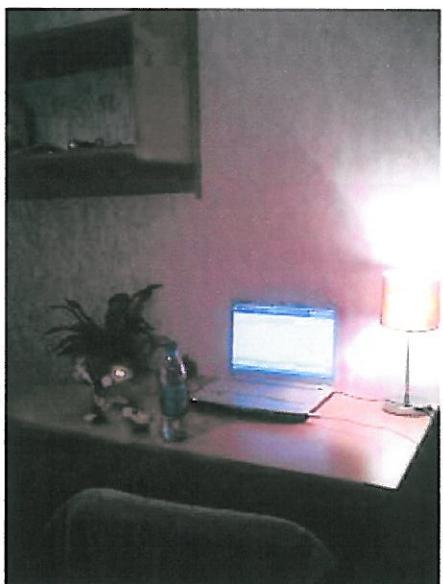


部屋に入るドアと同じで、ノブを引いてエレベーターに乗り込みます。エレベーター内の乗り込み口に面した壁はオープンになっており、昇降の際にも上下する壁が見えっぱなしです。乗り込み口の方にもたれかかっていようものならば、その面が「ずるむけ」になるので注意が必要です。エレベーターひとつ乗るのも気が抜けません。

帰宅時、エレベーターで軍服を着た人と一緒になることがあります。不思議に思っていたのですが、最近なぜだか分かりました。どうもこの寮は「ブルガリア陸軍の宿舎」のようです。4階から最上階の8階までをフレーベン医科大学が借りているのだそうです。(来年、大学が新しい寮を完成させるため、私たち日本人留学生は2年生時から新しい寮に移ることになります。)

外見はダメなこの寮ですが、部屋の中は初めからカーペットが敷かれており、とても綺麗で、日本にある一般的な学生寮と比べても遜色ないと思います。私の住む部屋は3人で使用しているのですが、広さは約15畳くらいです。机や棚、椅子、ベッドなどの個人で使う設置家具は初めから備え付けられています。ちなみに、全て新品でした。机は横幅120センチもあるので、ノートパソコンを置いたとしても十分なスペースがあります。写真は、私の勉強机です。

スタンドライトや観葉植物など、自分で必要と思うものは、その都度歩いて10分の距離にある大型ショッピングモールで買うことになります。部屋には水道やシンクがあるので、食事をつくることも可能です。(次回につづく)



現在、フレーベン医科大学に通うSSくんは2年生で異国の地で勉学に励んでいます。

続々とレポートが届いていますので皆さん乞うご期待！

シリーズ 医療現場は今！生存権②

兵庫民医連SW委員会

「ヘルパーさんが欲しい」の一言から

氏名：H氏 年齢：62才 性別：男 病名：COPD 独居

他地区に兄夫婦（あまり交流なし） 肺炎にて入院の繰り返し 経済状況：生活保護

平成13年～16年：入院16回 身障3級（呼）

【経過】

呼吸器疾患にて当院に通院。4～5年前より入院回数が増え、平成13年以降では16回入院し、1年間に平均4回の入院。昨年11月、肺炎・脱水にて緊急入院し酸素療法を開始。年が明け1月6日退院日の調整に入ろうとしたところ、買物や掃除などがしんどいので、「ヘルパーを入れて欲しい」とMSWに相談があった。

生活保護受給中の「特定疾病該当者」の場合は介護保険ではなく支援費優先であることから、支援費ヘルパー手続きを福祉CWに依頼した。H氏は現在障害年金の申請中であり、もし支給が決定すれば等級によっては生活保護が廃止になる可能性もあり、生保廃止になり国民保険に加入すると介護保険優先になるため、切替え時にサービスの提供が途切れないよう同時に二つの申請を進めることにした。

前後して支援費制度利用の調査員と、介護保険の認定調査員が来院。支援費の担当者より自宅訪問必要との連絡があり、1月末に本人・病棟看護師・MSW・支援センタースタッフ・ヘルパー事業所・福祉CWが訪問を行った。

市営住宅の2階の2DK。入ってみて唖然！小さな黒いアブラムシが部屋中いっぱい、死んでいる虫、動き回っている虫、虫、虫。その場にあったほうきで掃いてはみたものの、少し掃いただけで黒山のようになり、小さいゴミ袋ではとても対応できない状況…とても文書で表現できない気分が悪くなるような凄まじい状態であった。

支援費のヘルパーが早速掃除に入ったが、「はんぱじゃない！」虫の量の凄さは粉末コーヒーの山のこと。3人のヘルパーが1ヶ月間毎日、朝と夕の2回掃除をし、ほとんどの衣類、家財、家具を処分。（この間バルサンを4回たく）その都度入浴し、掃除用の服に着替えて、H氏宅に行ったヘルパーさん達のパワーには本当に頭が下がる思いである。

H氏は教会の信者であったため、MSWより教会に連絡すると早速自宅を訪問。「あれほど

ひどいとは！」と驚きで言葉もでない様子であった。ベッド・ふとん・冷蔵庫など教会から寄付の品があるので何とかしますとの返事を頂いた。

2月中旬、MSWは退院後のことを考えると、外来の看護師にも自宅の様子を見てもらった方が良いと思い、管理看護師・外来の呼吸器担当看護師と一緒に自宅訪問。部屋の前の通路やベランダは、粗大ゴミだらけで一度に捨てられない状態。外来受診時にはきちんとした服装で来ていたため、家の中があれほど凄まじいことになっているとは予想も出来なかったとのことである。

この間MSWとして、階下が保育所であり市営住宅であることや呼吸器疾患があることから、害虫の駆除・衛生管理など公的に何らかの方法はないのか、福祉事務所をはじめ、市の住宅管理局・保健所などに問い合わせたが、結局「市営住宅は、市の責任部分と入居者の責任部分がある。畳は交換の時期が決まっており、H氏の市住は3年後になっている。ふすまを汚したのは個人の責任であり個人負担となる。市が行うと不公平になる。」と言われ、あまり要求すると逆に弁償問題を言われそうにも感じられた。

MSWは福祉CWと相談し、生活保護の住宅費の「補修費等住宅維持費」制度を申請。3月はじめに再度自宅を訪問。部屋は見違えるようにきれいになっており、真っ白なふすま、新しい匂いのする畳、教会から運んでもらったベッドなどが置かれ、玄関にはかわいい暖簾まで下げられていた。

3月7日退院。ヘルパーの迎えあり。1月はじめの予定が2ヶ月間遅れの退院となった。

現在、ヘルパーは週3回支援費制度で入り、外出に乗車している電動スクーターは介護保険で対応している。退院直後は「いろいろな物を捨てられた。」と不満気に言っていたようであるが、現在は「ヘルパーに援助してもらって助かっている。今年はもう入院もしないで済みそうだ。」と嬉しそうに言われる。その言葉を聞くとあの大掃除が「病気の発生」を防ぎ、「入院回数」を減らしていると考えてもいいのかなと思っている。

退院時、特に問題があると認識していなかったが、「ヘルパーが欲しい」の一言から関わりが始まり思いがけない展開をし、家の掃除を徹底的に行うことが出来た。日常、忙しさのためになぜ入退院を頻繁に繰り返すのか誰もが疑問に思いながらも、もう少しの深い関わりが持てないで過ぎてしまうことが多い。入院をきっかけに在宅生活の援助に関わることができ、私自身学ぶことが多かったケースである。それにしても、あのヘルパーさん達の情熱とパワーには感激するばかりである。



読者の つ・ぶ・や・き

暑くなってきましたネ！

私はもうバテバテです。

ペソネーム：Dr.ツー

病院実習で患者さんに関わりを持たせていただくようになると、自ら学ぶことが当たり前だと心底思えた。

ペソネーム：すだち

これから医学部を目指す一受験生です。絶対に合格するぞ！

ペソネーム：式波大尉

かんたんクッキングの酢豚、軽い口あたりでおいしかったです。

ペソネーム：緋村健診

去年より今年、今年より来年、と学年が上がるにつれてどんどん忙しくなります。

学生の本分は、一に体力、二に体力、三に知性といったところでしょうか。

ペソネーム：piano

そろそろ病院見学とか考えなくちゃです…。

ペソネーム：のん

リレーエッセイに
毎回感動しています。

ペソネーム：ぴろり

ついに受験生です！
絶対合格するぞ！😊

ペソネーム：kapok

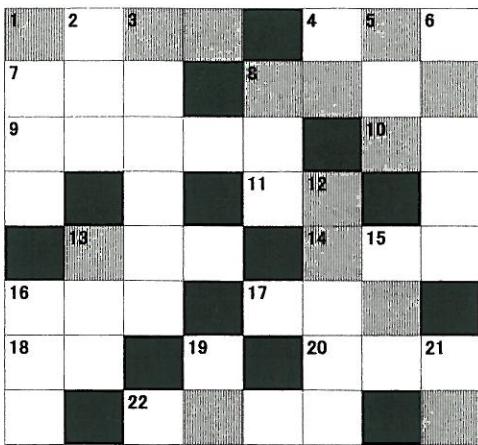
学生の皆さんはそろそろ夏休みですね。課題や実習、受験勉強で忙しい方もいると思いますが、
息抜きも必要です。夏の思い出報告、お待ちしています (^ー^) (編集者 T)

Medi-Wave CROSS-WORDS



夏真っ只中、いかがお過ごしでしょうか。海、花火、お祭りなど、野外イベントが盛りだくさんの季節です。

しかし、クーラーの効いた部屋でのんびりクロスワードもいいものです。
今回もぜひチャレンジしてください。



網掛けの14文字を並べ替えると答えになります。
正解者には抽選で図書カードを進呈！！
同封のハガキに答えを書いて送って下さいネ。

=答え=

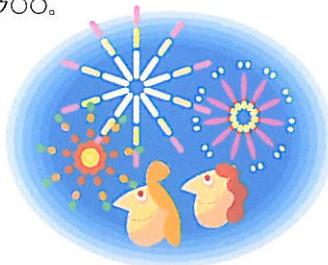


→ よこのカギ

↓ たてのカギ

1. 競技者などが、胸や背などにつける、番号を書いた布。また、その番号。
4. 足りないところを補い、あやまりを正すこと。「〇〇〇予算」
7. 成文憲法の規定に違反すること。憲法違反。「〇〇〇立法審査権」
8. その場やそこにいる人たちが自然に作り出している気分。ムード。
9. 桃太郎が家来たちに与えた食べ物。
10. それによって名譽や面目が損なわれる行為・事柄。「家の〇〇」「生き〇〇」
11. うねり曲がっていること。「〇〇曲折」
13. ドボルザークの交響曲第9番ホ短調『新世界より』の第2楽章は、「〇〇〇」として広く世界で歌われている。
14. 英語では、nerdとかgeekという。日本語では、「専門バカ」というニュアンスで使われる。
16. 医師免許証所有者の氏名・戸籍などを登録する厚生労働省の帳簿。
17. 時計の針のうち、何時であるかを示す短針のこと。
18. 阪神タイガースはトラ。では、広島東洋カープは？
20. ヒタキ科ツグミ亜科の鳥。全長16センチぐらいで、全体に緑褐色。北海道に夏鳥として渡来し、繁殖する。
22. コンブ科の褐藻。コンブの正式名称。

1. 国または地方公共団体に租税として納付する金銭。
2. 建物などに故意に火をつけること。放火。
3. 液体中に顕微鏡で見える程度の粒子が分散しているもの。粘土を含ん濁水、金のコロイド溶液など。
4. 書物。書籍。「〇〇を読む」「〇〇の虫」
5. 競争相手を抑えて権力や主導権を握ること。「世界の市場を〇〇〇す」
6. 生きながら地獄にあるようなひどい苦しみにあうこと。また、そのさま。
8. 大金持ち。財産家。
12. 世間の人の目を避けて隠れる。「〇〇〇〇〇仮の住まい」
13. 聖人として崇拜されるほどの名医。ヒポクラテスなどをいう。
15. 旧国名の一。現在の京都府北部にあたる。ちりめんの产地として有名。
16. かたくなに意地を張ること。また、そのまま。
19. 両刃の剣に柄をつけた、刺突のための武器。青銅器時代・鉄器時代の的な武器。
21. アカ〇〇、クロ〇〇、ゴヨウ〇〇。



最近では、某政党代表の秘書が政治資金規正法違反で逮捕されるなど、政治と金は切っても切れない関係にあるようです。
「～を…せよ」が答えになります。

* 前号の答えは「パレスチナニヘイワオ(ヲ)」でした。

奨学生制度のご案内

奨学生制度の主旨

民医連の奨学生制度は、卒業後、民医連の医療活動に参加しようとする医学生の要望に応えて経済的援助を行うことを目的にしています。

制度のあらまし

返済の免除

民医連の病院・診療所で貸与期間と同期間勤務された場合、返済が免除されます。



奨学生の月額

1・2年生	50,000円
3・4年生	60,000円
5・6年生	70,000円

奨学生になったら…

奨学生は、将来の民医連の医療を担う医師となるため、医学・医療の勉強に励むとともに民医連総領をはじめ民医連の行っている「患者の立場に立つ医療活動」を学びます。また今の医療をめぐる様々な諸問題を含め、広い視野をもった医師として成長していくけるよう幅広い学習に取り組みます。

具体的には、①民医連の病院実習に参加、②奨学生会議に参加、③民医連が主催する学習会への参加、などです。

手続きについて

申請を希望される方は、下記の兵庫民医連・医学生担当までご連絡ください。申請手続き等について説明します。
申請書類は所定の申込書・所定の契約書・履歴書などです。

兵庫民医連栄養科が薦める

かんたんCooking

6・7月号のメニュー

*今回のメニューは、姫路共立病院 栄養科 山下佳世子さんからのお薦めです。

「夏野菜の梅トロソテー」

- ① 茄子・パプリカ・玉葱・ハムを細切りにし、梅干も種をとり小さく刻む。
- ② 鍋に水・玉葱・パプリカ・クリームシチューの素を入れて、しばらく蓋をして煮る。
- ③ 茄子・梅干・ハムも入れて、火が通るまで煮る。
- ④ 皿によそい、鰯節をかけ、温泉卵をのせて、完成。

材料 1皿分

茄子	1本
パプリカ	1/2個
玉葱	1/2個
ハム	2枚
梅干	1個
クリームシチューの素	小さじ2
水	100cc

仕上げに、鰯節と温泉卵

■発行：兵庫県民主医療機関連合会 〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7

フリーダイヤル（無料）：0120-404-310 FAX：078-303-7353 Mail：igakusei@hyogo-min.com

大倉山医学生センター Tel & Fax：078-578-6373 武庫川医学生センター Tel & Fax：0798-40-3155